

## 「現代アート」の島として 海外に紹介された観光地



地中美術館 撮影:藤塚 光政

米国の旅行紙「Traveler」で世界で行くべき7つの場所のひとつに選定され、ベネッセハウス、地中美術館などアート満載の島として海外メディアに広く紹介。情報発信と受入体制が整備され、数多くの観光客が訪れているが、その1割は外国人である。



草間彌生:「赤かぼちゃ」

### 外国人宿泊者数

直島町観光協会調べ

平成15年(2003)	804人
平成16年(2004)	899人
平成17年(2005)	1,029人
平成18年(2006)	2,042人

### 魅力

歴史・文化

まちめぐり・まち景観

#### ● ベネッセアートサイト直島

ベネッセハウスや古い家屋を改修するだけでなく、アーティストが家の空間そのものを作品化した家プロジェクトなど、直島で展開するアート活動の総称。

その他、家プロジェクト、地中美術館など世界的アーティストによる作品が島内に点在。

海外メディア等に「アートの島Naoshima」として取り上げられ、欧米系の外国人にも知られている。



ベネッセハウス 撮影:山本 紉

#### ● 海の駅「なおしま」

“現代アートの島”の玄関口にふさわしい斬新なデザインの建築作品、海の駅「なおしま」。

観光案内所、フェリーターミナルなどが併設され、外国語(英)によるアナウンスがあるため外国人観光客にも好評。



SANAA 海の駅「なおしま」

#### ● 007「赤い刺青の男」記念館

直島は、世界中にファンを持つジェームズボンドが活躍する007シリーズの小説「007/赤い刺青の男」の舞台として実名で登場している。

地域の有志により、映画化とロケ誘致を目指す署名活動がなされており、小説の舞台となったことを記念して作られた記念館。

### 取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

#### ● 町営バス「すなお君号」の運行

エコの島、直島を訪れた観光客が、移動する際に利用する便利な町営バス(愛称「すなお君号」)。

ワンコイン(100円)で直島の各地域を結んで運行。

観光案内所やバス内に外国語(英)表記のパンフレット(エリアマップ)を備置しており、外国人にも好評。



町営バス「すなお君号」



家プロジェクト「石橋」

#### ● 海外エージェント招聘事業の実施

直島をもっと知ってもらい、観光客の来訪を促進するため豪州のエージェントを招聘し直島の魅力をPR。(VJC地方連携事業)

直島町観光協会

TEL: 087-892-2299 URL: <http://www.naoshima.net/index.html>